

米国サーモフィッシャーサイエンティフィック製

Q Exactive Focus LC-MS/Orbitrap ハイブリッド質量分析システム

製造元	米国サーモフィッシャーサイエンティフィック
仕様	分解能 (at m/z 200) : 17,500 (12 スキャン/秒)、35,000 (7 スキャン/秒)、70,000 (3 スキャン/秒) イオンソース : HESI (Heated-Electrospray Ionization) APCI (Atmospheric Pressure Chemical Ionization) 質量範囲 : m/z 50 – 2,000 極性 : Positive、Negative
保有部署	都市環境工学専攻
設置場所	桂・C1-2号棟・地下1階031室
利用期間・時間、 利用料金	本設備の共同利用規程を参照 https://www.t.kyoto-u.ac.jp/ja/research/yui/naiki/ox2s7y
注意事項等	<ul style="list-style-type: none">・事前講習を受講のうえ、利用者自身で測定・利用申請前に、毎回利用の概略および日程を下記連絡先に必ずお知らせいただき承認を得てください。
連絡先	技術専門職員 楠田育成 kusuda.yasunari.2s(at)kyoto-u.ac.jp 075-383-7548 (内線 14-7548)
キーワード	質量分析、精密質量、LC-MS/MS
機器コード	0000111001
自由記入欄	本装置は、四重極によるプリカーサーイオンの選択性と Orbitrap による高分解能・精密質量の検出能力を組み合わせ、標的化合物や非標的化合物のスクリーニングや定量、同定を行うことができる。トリプル四重極質量分析計に匹敵する感度と Q-TOF システムを凌駕する分解能を有する。

令和4年4月4日現在

